

事務事業名		環境保全対策事業		目標設定日	平成31年3月1日
総合 計画 体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	部・局	くらしと文化部
	政策	04	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	課・室	環境課
	施策	01	環境衛生の向上及び美化の推進	係	環境係・衛生係
予算 体系	会計	一般会計		内線電話	247・458
	款	4	衛生費	実施計画	
	項	1	保健衛生費	計上	
	目	6	環境衛生費	実施期間	
				平成31年度	～ 平成35年度

目指す姿	対象（誰のために）	市民、事業者、市	意図（どのような状態にしたいのか）	中野市の恵まれた自然環境を守り、将来に継承していく。
		市民		浄化槽区域内にある一般家庭の浄化槽設置促進を図る。
現状・課題	中野市地球温暖化防止実行計画における市の事務・事業に伴い排出される二酸化炭素排出量が平成26年度と比較して微減傾向にあり、一層の排出量削減に向けた取組が必要である。			
市が行う理由 及びその根拠	義務的自治事務	中野市環境基本条例		
事務事業概要	環境保全活動を自ら率先して行動するために、地球温暖化防止実行計画の推進、環境マネジメントシステムの運用等により、環境負荷の低減と環境保全への貢献を図る。			
平成31年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	浄化槽設置事業補助金の交付		10基	

事務 イン 事業 プ コス ト	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		14,818,000	11,219,000
補正予算		円				—
合計		円		14,818,000	11,219,000	8,207,000
決算（見込）額 A			円	12,289,897	11,219,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				1,351,000
	県支出金	円		558,000	470,000	1,351,000
	市債	円				
	その他特定財源	円				361,000
H31は予算額			円	11,731,897	10,749,000	5,144,000
正規職員数			人	1.95	2.17	2.26
人件費 B			円	12,575,550	13,961,780	14,540,840
総事業費 A+B			円	24,865,447	25,180,780	22,747,840
市民1人当たりコスト			円	576	589	532

成果指標	アウトカム	方向		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
合併浄化槽設置整備事業補助金		増加	目標	10	基	4	基	10	基
			成果	4	基	3	基	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	浄化槽の設置を促進し、下水道区域外での生活排水処理の向上を図る。								

平成31年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	浄化槽未設置者に対し、広報や訪問などで浄化槽設置を呼びかける。						

